

テーマ	部会での主なご意見	素案への反映状況等
第1章 創造戦略【成果指標】	<ul style="list-style-type: none"> ● 「施策の方向性」ごとに指標を設定する方がいいのではないか。(木下専門委員) ● 市民の主観に頼る指標だけでは足りないのではないか。(星野委員) ● 政策の点検や見直しをする際に数値から追跡できる指標が必要ではないか。(杉岡部会長) ● 政策の評価にダイレクトにつながる具体的な指標を検討すべきではないか。(梶井委員) ● 施策を裏付けるサブ的な指標も必要ではないか。(木下専門委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 施策の方向性ごとに成果指標を設定 ● 成果指標は、「市民意識」だけでなく、成果がどのように社会の中で現れるかが客観的に捕捉できる「社会成果」の2つを基本として設定 ● 詳細な指標は、具体的な事業を盛り込む実施計画で設定し、戦略編での目標を補完
第1章 創造戦略 1-①「市民の孤立を防ぐ支え合いの環境づくり」	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域での見守りに関して、見守られることを嫌がる高齢者も多いため、展開にあたってはマニュアル的なものを作って提示していく必要があるのではないか。(福士委員) ● 要支援者に関する個人情報の取扱いについて、目的を定めた上での情報公開(共有)の方法を検討すべきではないか。(浅香委員) ● 区役所・まちづくりセンターを“活用した”という表現について、曖昧に感じられるため、“中心とした”というような表現の方が実現性が高まるのではないか。(梶井委員) ● 地域福祉のネットワークに関して、区役所・まちづくりセンターに加えて社会福祉協議会も位置付けるべきではないか。(杉岡部会長) ● 地域の見守り活動とまちづくり団体(グリーンバードなど)との連携によって、要支援者の安否確認にもつながるのではないか。(服部委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 主な取組「地域福祉活動主体などへの支援強化」において、「マニュアル作成など」を明記(P8) ● 主な取組「活動主体間の情報共有化」において、「その取扱いのルールを確立」と明記し、具体的な取組を検討(P8) ● 主な取組「地域福祉のネットワーク化の推進」において、「区役所・まちづくりセンター・社会福祉協議会による」との表現に変更(P8) ● 主な取組「重層的な見守り体制の構築」において、「企業などとの連携促進」を明記(P8)
第1章 創造戦略 2-②「子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり」	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育サービスについて、都心部でのニーズもあるのではないか。(服部委員) ● 若者について、就労できない若者だけでなく、学生等も含めて大学との連携などを考えていくべきではないか。(高木委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 主な取組「多様な保育サービスの拡充」において、「小規模保育などの地域型保育」を明記し、具体的な取組を構築する中で、ご意見を参考に検討(P19) ● 主な取組「学生・若者のまちづくり活動への参加促進」において、「区と大学との連携協定の拡充」などを明記(P19)
第1章 創造戦略 2-③「歩いて暮らせるまちづくり」 3-③「雪と共存した暮らしの推進」 第2章 都市空間の創造	<ul style="list-style-type: none"> ● 歩いて暮らせるまちの中心として、地下鉄駅を交流や情報発信の面でもっと活用していくべきではないか。(服部委員) ● 大規模集客施設の立地制限等については、市内だけでなく、近隣自治体などとも協議をしていくべきではないか。(服部委員) ● バス停における除雪の改善など、今後重要なインフラとなるバスの利便性向上を図るべきではないか。(星野委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 主な取組「地域の拠点の機能向上」において、「交流機能の集積」を明記(P21) ● 主な取組「生活利便機能が維持された市街地の形成」における具体的な取組を構築する中で、ご意見を参考に検討(P21) ● 主な取組「地域の特性に応じた交通の確保」において、「生活交通の確保」を明記(P21) ● 施策の方向性に「雪と共存した暮らしの推進」を設定し、「バス路線の幅員確保」を明記するとともに(P29)、第2章「都市空間の創造」第3節4「持続可能な都市を支えるネットワーク」において、「バス等の利便性向上」を明記(P101)
第1章 創造戦略 3-①「地域マネジメントの推進」 6-②「誰もが活躍できる社会の実現」	<ul style="list-style-type: none"> ● 区民協議会について、企業的なベンチャーの育成や、地域が集結できるような取組を作っていくことで、地域の活動が活発化されるのではないか。(福士委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 主な取組「区民協議会などの活発化」における具体的な取組を構築する中で、ご意見を参考に検討(P24) ● 主な取組「ソーシャルビジネス等の立ち上げ支援」において、「地域課題をビジネスの手法をとり入れて解決」を明記(P57)
第1章 創造戦略 3-②「地域活動を活発化する環境づくり」	<ul style="list-style-type: none"> ● NPOについて、地域住民の組織としてだけでなく、事業のコーディネートやプロデュースをする主体としても位置付けるべきではないか。(高木委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 主な取組「企業・NPOなどを活用した地域資源のネットワーク化」において、NPOに期待する機能として「多様な活動主体と連携して地域の課題解決に取り組む」ことを明記(P27)
第3章 戦略の展開を支える 行財政運営の視点	<ul style="list-style-type: none"> ● 除排雪の推進については、市民の協力も必要であり、「雪目的税」のような負担も考えていく必要があるのではないか。(福士委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第3章「行財政運営の視点」2(2)「受益と負担の在り方」において、「行政サービスの水準と負担の在り方の検討」を明記(P110)